

# 令和2年度 入学料免除・徴収猶予

## 【配布書類】

- 1 入学料免除・徴収猶予申請について
- 2 各種提出書類一覧
- 3 入学料免除申請書
- 4 入学料徴収猶予申請書
- 5 家庭調査票及び記入例
- 6 給与支給（見込）証明書
- 7 退職及び退職金支給証明書
- 8 無収入申立書
- 9 母子・父子世帯等申立書
- 10 在学及び就学状況等証明書
- 11 長期療養者に係る支出（見込）額等申立書
- 12 主たる学資負担者（家計支持者）別居に係る支出（見込）額等申立書

## 【提出期限】

八代キャンパス：3月10日(火)

熊本キャンパス：3月9日(月)

熊本高等専門学校

# 入学料免除・徴収猶予申請について

## 1 免除対象者

本校入学者で下記に該当する場合、選考の結果、入学料が「全額」又は「半額」免除されることがあります。（選考結果が判明するまでの間、入学料の徴収は猶予されます。）

- (1) 入学前1年以内において学資負担者が死亡した場合、又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納付が著しく困難であると認められる者
- (2) 前号に準ずる場合であって、校長が相当の事情があると認める者

## 2 徴収猶予対象者

本校入学者で下記に該当する場合、選考の結果、入学料の徴収が猶予されます。（猶予期間は原則として9月末日までとなります。）※入学料免除とは異なりますのでご注意ください

- (1) 経済的理由により納付期限までに納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる者
- (2) 入学前1年以内において学資負担者が死亡した場合、又は入学者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けた場合で、入学料の納付期限までに納付することが困難であると認められる者
- (3) その他やむを得ない事由があると校長が認めた者

## 3 提出書類

(1) 必ず提出する書類（申請者のみ）

- ① 「入学料免除申請書」若しくは「入学料徴収猶予申請書」
- ② 「家庭調査票」
- ③ 所得証明書【原本】（市町村所定の様式）
  - ・ 合計所得金額、課税標準額、市民税・県民税額、所得控除の内訳を記載したもの
  - ・ 就学者、15歳未満、専業主婦等含む免除申請者と生計を一同とする世帯全員分
- ④ 住民票【原本】（同一生計者全員分）

(2) その他必要な書類

「各種提出書類一覧」に該当する書類を提出すること。

## 4 提出期限

八代キャンパス 3月10日(火)・熊本キャンパス 3月9日(月)

## 5 免除の決定

免除結果は7月上旬頃、徴収猶予結果は4月中旬頃に保護者宛文書で通知しますので、それまでは入学料を納入しないで下さい。納入した場合は、免除の対象となりませんのでご注意ください。

なお、不許可者は、指定された期日までに入学料を速やかに納入して下さい。

## 6 その他留意事項

- (1) 提出日現在の家族構成に基づき事実をありのままに記載し、不明な点は下記連絡先へご相談ください。
- (2) 書類の不備は受付できません。また、提出期限までに書類を提出されなかった場合は、申請辞退とみなしますのでご注意願います。
- (3) 申請書類提出後に申請を取り止める場合は、その旨を必ず連絡して下さい。
- (4) 提出された全ての関係書類は入学料免除・徴収猶予審査の目的以外には使用しません。

# 各種提出書類一覧

区分	証明書類		発行所等
全員提出	・ 入学料免除申請書または入学料徴収猶予申請書（別紙1）		
	・ 家庭調査票（別紙2）		
	・ 令和元年度（平成30年分）所得証明書〔原本〕 同一生計全員分（就学者、15歳未満、専業主婦等含む） ＊合計所得金額、課税標準額、市民税・県民税額、所得控除内訳が記載されたもの		市町村役場
	・ 住民票（同一生計全員分）の写し〔原本〕		市町村役場
以下の事項について「はい」又は「いいえ」のいずれかを○で囲み、「はい」の場合は提出書類を提出して下さい。 なお、この申告書により申請者の家族状況等を把握したうえで免除申請事務を行いますので、正しく記入してください。			
年金（老齢年金・厚生年金、遺族基礎年金、障害者年金等）受給（4月、10月からの受給予定者を含む）者がいる	はい・いいえ	年金振込通知書（ハガキ）等の写（年金受給者全員分）	日本年金機構等
本年1月以降に就職又は転職した者がいる（パート等を含む）	はい・いいえ	給与支給（見込）証明書（別紙3）	勤務先
申請前6ヶ月以内に退職した者がいる	はい・いいえ	退職及び退職金支給証明書（別紙4） 退職金支給については、退職金所得の源泉徴収票（写）でも可	勤務先
雇用保険基本手当（失業給付）受給者がいる	はい・いいえ	雇用保険受給資格者証の写（受給額のわかるもの）	ハローワーク
雇用継続給付（高年齢雇用継続給付、育児休業給付、介護休業給付）受給者がいる	はい・いいえ	・ 高年齢雇用継続給付支給決定通知書の写（受給額のわかるもの） ・ 育児休業給付金支給決定通知書の写（受給額のわかるもの） ・ 介護休業給付金支給決定通知書の写（受給額のわかるもの）	勤務先又はハローワーク
免除申請者と生計を一にする者のうち、無収入かつ所得証明書または非課税証明書の発行ができない、または困難な事情がある者がいる（就学者、15歳未満、専業主婦等含む）	はい・いいえ	無収入申立書（別紙5）	
児童扶養手当受給世帯※1	はい・いいえ	児童扶養手当受給証の写（受給額のわかるもの）	市区町村役場
特別児童扶養手当受給世帯※2	はい・いいえ	特別児童扶養手当証書の写（受給額のわかるもの）	市区町村役場
被爆者健康管理手当受給者がいる	はい・いいえ	被爆者健康管理手当証書の写（受給額のわかるもの）	市区町村役場
傷病手当受給者がいる	はい・いいえ	傷病金手当金支給決定通知書の写（受給額のわかるもの）	全国健康保険協会等
生活保護法による扶助費受給世帯	はい・いいえ	保護決定（変更）通知書の写（受給額のわかるもの）	福祉事務所
児童手当（旧子ども手当）受給世帯※3	はい・いいえ	児童手当認定通知書の写（受給額のわかるもの）	市町村役場 ※公務員の場合は勤務先
事業所得（※4）により収入を得ている者がいる	はい・いいえ	確定申告書（控）の写（事業所得のある方の全員分） ※所得証明書と同じ年度のもの	税務署
転作奨励金等の交付を受けている者がいる	はい・いいえ	所得補償交付金等、転作奨励金の支給額がわかるもの	農協・市区町村役場
申請前6ヶ月以内に保険金を受け取った者がいる	はい・いいえ	保険金支払い通知書の写	保険会社等
申請前6ヶ月以内に資産の譲渡を受けた者がいる	はい・いいえ	確定申告書（控）の写又は売買契約書の写	税務署
申請前6ヶ月以内に山林所得があった者がいる	はい・いいえ	確定申告書（控）の写又は売買契約書の写	税務署
申請前6ヶ月以内にその他の臨時的所得があった者がいる	はい・いいえ	受領額がわかるもの	税務署

親戚・知人等からの援助や養育費等を受けている世帯	はい・いいえ	援助者等の署名押印による援助額の年額を記載した申立書（様式任意）	援助者等 ※援助者等による署名押印が困難な事情がある場合は保護者
母子・父子世帯等	はい・いいえ	母子・父子世帯等申出書（別紙6）	
申請者（学生本人）の他に就学者がいる	はい・いいえ	在学及び就学状況等証明書（別紙7） ※兄弟等が小中学校児童生徒、本校学生の場合は不要	就学者のいる学校
障害者（申請者本人を含む）がいる、または要介護3以上の認定を受けている者がいる	はい・いいえ	・身体障害者手帳等の写 ・介護保険被保険者証の写	
申請時において6ヶ月以上にわたり療養中若しくは療養を要する者がいる（介護保険法により、要介護認定を受けている者がいる世帯を含む）	はい・いいえ	長期療養者に係る支出（見込）額等申立書（別紙8）	
		・医師等の証明書 ・申請前6ヶ月間に経常的に支出している金額を証明できるもの（領収書等）	・病院等 ・看護人 ・薬局 ・介護サービス提供事業者
		高額療養費制度等、健康保険等によって医療給付を受ける金額及び損害賠償等によって補てんされる金額がある場合はその金額がわかるもの	
主たる学資負担者（家計支持者）が別居している世帯	はい・いいえ	・主たる学資負担者（家計支持者）別居に係る支出（見込）額等申立書（別紙9） ・直近3ヶ月間の家賃及び光熱水道費の金額を証明できるもの（領収書等）	
授業料納付期限前6ヶ月（新入生は1年）以内に学生若しくは学資負担者が風水害等の災害（※5）、盗難等の被害を受けた世帯	はい・いいえ	罹（被）災証明書又は盗難届の証明書（届出受理番号等）	消防署・市区町村役場又は警察署
		・日常生活の必需品に被害を受けた場合は、最低限度の衣料、家具の購入費、修理費等（生活必需品に限る）に関する領収書等 ・生産手段（田・畑・店舗等）に被害を受けた場合は、長期にわたって収入源を予想される年間金額及びその事実がわかるもの	
授業料納付期限前6ヶ月以内（新入学生については入学前1年以内）に学資負担者が死亡した世帯	はい・いいえ	戸籍（除籍）謄本又は死亡を証明する書類	市区町村役場等

※1 父母の離婚など、父又は母と生計を同じくしていない子供が育成される家庭に支給される手当

※2 20歳未満で精神又は身体に障害を有する児童を家庭で看護、育成している父母等に支給される手当

※3 支給条件等は厚生労働省のホームページ等で確認してください。

※4 ①商業、工業、農・林業、漁業、その他の職業（開業医、弁護士、著述業、公認会計士、税理士、外交員、浴場業、理美容業、旅館業、クリーニング業等）による所得及び②利子、配当、家賃、間代、地代などの雑所得

※5 震災、風水害、火災その他の災害

別紙1

## 入学料免除申請書

令和 年 月 日

熊本高等専門学校長 殿

学科 年

専攻 年

申請者氏名（自署） \_\_\_\_\_

主たる学資負担者（保護者）

氏名（自署） \_\_\_\_\_ 続柄（ ）

住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

下記理由により、令和2年度入学料免除の許可を受けたく、別紙証明書を添え申請しますのでよろしくお願いいたします。

記

申 請 理 由	

※許可又は不許可が決定されるまでの間は、入学料の徴収は猶予されます。

別紙1

## 入学料徴収猶予申請書

令和 年 月 日

熊本高等専門学校長 殿

学科 年

専攻 年

申請者氏名（自署） \_\_\_\_\_

主たる学資負担者（保護者）

氏名（自署） \_\_\_\_\_ 続柄（ ）

住所 〒 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

下記理由により、令和2年度入学料徴収猶予の許可を受けたく、別紙証明書を添え申請しますのでよろしくお願いいたします。

記

申請理由	

※許可又は不許可が決定されるまでの間は、入学料の徴収は猶予されます。

家 庭 調 査 票

←欄は記入しないでください。

本人	氏名(ふりがな)		学籍番号	所属学科・学年		学校記入欄		
				科 年		本人		
	アルバイト状況	1. している 2. していない	通学区分	1. 自宅 2. 自宅外				
	奨学金受給状況 ※給付型(返済義務のないもの)のみ	1. 受給あり 2. 受給なし	(今年度) 奨学金名 ( ) 月額( )円 × ( )ヵ月 (今年度) 奨学金名 ( ) 月額( )円 × ( )ヵ月			奨学金受給額(年額:円)		
就学者を除く家族(同一生計のみ)  主たる家計支持者の続柄を○で囲む	続柄	氏名	職業	給与の 収入金額(a)	給与以外の 所得金額(b)	給与 収入(a)	給与 所得(a')	給与 以外(b)
				円	円			
				円	円			
				円	円			
				円	円			
				円	円			
				円	円			
				円	円			
				円	円			
				円	円			
就学者	続柄	氏名	設置区分	在学学校名	通学区分	授業料免除状況 前期 後期	前年度授業料 (年額)	特別控除
			国立 公立 私立	小学校 中学校 高校 大学 高専 専修学校(高等過程) 専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	1. 自宅 2. 自宅外	全額 半額 申請無 全額 半額 申請無 不許可 申請無		
			国立 公立 私立	小学校 中学校 高校 大学 高専 専修学校(高等過程) 専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	1. 自宅 2. 自宅外	全額 半額 申請無 全額 半額 申請無 不許可 申請無		
			国立 公立 私立	小学校 中学校 高校 大学 高専 専修学校(高等過程) 専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	1. 自宅 2. 自宅外	全額 半額 申請無 全額 半額 申請無 不許可 申請無		
			国立 公立 私立	小学校 中学校 高校 大学 高専 専修学校(高等過程) 専修学校(専門課程) 学校名 ( )年	1. 自宅 2. 自宅外	全額 半額 申請無 全額 半額 申請無 不許可 申請無		
特別な事情等	母子・父子世帯	(父無: 死亡・生別 年 月) (母無: 死亡・生別 年 月)						該当・非該当
	障がい者のいる世帯	本人との続柄:	※ 障がい者・原爆被爆者 手帳番号( )					人
		本人との続柄:	※ 障がい者・原爆被爆者 手帳番号( )					
	長期療養者のいる世帯	本人との続柄:	療養期間 年 月から 入院・通院・自宅療養 療養費 円(年額)					合計(年額) 円
		本人との続柄:	療養期間 年 月から 入院・通院・自宅療養 療養費 円(年額)					
	主たる家計支持者が別居している世帯	住居・光熱費等 円(年額)						
災害・風水害・盗難等の災害を受けた世帯	被害内容					被害額 円		
学校認定	家族数	人	学力	特措			収入基準・学力基準	

# 家庭調査票の記入事項及び記入例

家 庭 調 査 票										別紙2						
本人	氏名(ふりがな)		学籍番号		所属学科・学年			学校記入欄								
	熊本 一郎		1111111		科 年			本人								
	アルバイト状況		1.している <input checked="" type="radio"/> 2.していない <input checked="" type="radio"/>		通学区分		1.自宅 2.自宅外									
	奨学金受給状況 (※給付型のみ) ※返済義務のないもの		1.奨給済 <input checked="" type="radio"/> 2.奨給無 <input checked="" type="radio"/>		(前年度) 奨学金名 ( ) 〇〇財団奨学金 ( ) 月額 ( ) 円 × ( 12 ) カ月			奨学金受給額(年額 円)								
				(当年度) 奨学金名 ( ) 月額 ( ) 円 × ( ) カ月												
主たる家計支持者の続柄を○で囲む	続柄		氏名		職業		給与の収入金額		給与以外の所得金額		給与収入 給与所得 給与以外					
	父		熊本 太郎		食品小売業		1,000,000円									
就学者	続柄		氏名		設置区分		在学学校名		通学区分		授業料免除状況		前年度授業料(年額)		特別控除	
	兄		熊本 次郎		国立 <input checked="" type="radio"/>		小学校 中学校 高校 大学 高専 専修学校(高等過程) 専修学校(専門課程) 学校名 ( ) 年		1.自宅 <input checked="" type="radio"/> 2.自宅外		前期 後期 全額 半額 不許可 申請無		535,800			
					公立											
					私立											
				国立												
				公立												
				私立												
				国立												
				公立												
				私立												
				国立												
				公立												
				私立												
母子・父子世帯		(父無: 死亡・生別 年 月)		死亡 生別 H20 年 3 月)										該当・非該当		
障がい者のいる世帯		本人との続柄:		※障がい者・原爆被爆者 手帳番号( )										人		
長期療養者のいる世帯		本人との続柄:		療養期間 年 月から ※入院・通院・自宅療養 療養費 円(年額)										合計(年額) 円		
主たる家計支持者が別居している世帯		住居・光熱費等		円(年額)												
災害・風水害・盗難等の災害を受けた世帯		被害内容		被害額										円		
学校種別	家族数	人	学力	特措		収入基準		学力基準								

## 職業

職業は、例えば「商業」などとせず、食品小売業、洋服仕立業、国家公務員、小学校教諭、会社員など具体的に記入してください。なお、主婦、専従者、家事手伝い、無職等もその旨記入し、空欄にしないでください。

## 家族

同一生計の家族のみ記入する。  
兄・姉など同居していても別生計のものは記入不要

## 給与収入

所得証明書の給与収入、公的年金収入、専従者給与を記入する。会社員、公務員など給与収入者はこちらを記入。

## 給与以外の所得

所得証明書の給与所得額を記入  
※農業・自営業者・臨時所得など給与所得以外の性質を持つ所得についてはこちらを記入すること



提出日 令和 年 月 日

※提出日現在の状況を記入してください。

## 給与支給（見込）証明書

事業所代表者 殿

就業者氏名（自署）

住所

次の者の授業料免除等を申請するため、下記事項について証明願います。

高専名	高等専門学校
学科・専攻	
学年	
氏名	
申請者との続柄	

記

1. 採用年月日 年 月 日

2. 採用の形態  常勤  非常勤（パート等）

3. 採用の翌月から1年間の給与支給（見込）額

円

4. 直近3ヶ月分の給与支給額等

※3に記入がある場合は記入不要です。

年 月 支給額 円

年 月 支給額 円

年 月 支給額 円

5. 賞与（ボーナス）等の有無  有  無

上記のとおり証明します。

令和 年 月 日

事業所名

事業所所在地

連絡先

代表者名 印

提出日 令和 年 月 日

※提出日現在の状況を記入してください。

## 退職及び退職金支給証明書

事業所代表者 殿

氏名 (自署) \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

次の者の授業料免除等を申請するため、下記事項について証明願います。

高専名	高等専門学校
学科・専攻	
学年	
氏名	
申請者との続柄	

記

1. 退職年月日 年 月 日

2. 退職者氏名 \_\_\_\_\_

3. 退職金の有無  有  無

退職金支給日 年 月 日

退職金支給額 \_\_\_\_\_ 円

-----  
上記のとおり証明します。

令和 年 月 日

事業所名 \_\_\_\_\_

事業所所在地 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

代表者名 \_\_\_\_\_ 印



提出日 令和 年 月 日

※提出日現在の状況を記入してください。

## 母子・父子世帯等申立書

熊本高等専門学校長 殿

学科・専攻等名 \_\_\_\_\_

学年 \_\_\_\_\_ 年 学籍番号等 \_\_\_\_\_

免除申請者氏名 (自署) \_\_\_\_\_

保護者 (申請者との続柄 \_\_\_\_\_ )

氏名 (自署) \_\_\_\_\_

住所及び電話番号

〒 \_\_\_\_\_ TEL ( \_\_\_\_\_ )

世帯状況等は下記のとおりです。

### 記

1. 母子・父子世帯等の別  母子世帯  父子世帯  その他
2. 母子・父子世帯等となった事由  生別  死別 (左記の事由の発生日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)
3. 以下の手当等のうち、現在受給されているもの

- 親戚・知人等からの援助及び養育費等

※援助者等の署名押印 (援助者による署名押印が困難な事情がある場合は保護者) による援助額の年額を記載した申立書 (様式任意) を提出してください。

(氏名) \_\_\_\_\_ より援助がある。

月額 \_\_\_\_\_ 円 × \_\_\_\_\_ 月 = (年額) \_\_\_\_\_ 円

- 児童扶養手当

※児童扶養手当受給証の写しを提出してください。

(月額) \_\_\_\_\_ 円 × \_\_\_\_\_ 月 = (年額) \_\_\_\_\_ 円

- 遺族基礎年金

※年金振込通知書 (ハガキ) 等の写を提出してください。

(払込通知書の金額) \_\_\_\_\_ 円 × \_\_\_\_\_ 回 = (年額) \_\_\_\_\_ 円

提出日 令和 年 月 日

※提出日現在の状況を記入してください。

### 在学及び就学状況等証明書

証明を依頼する者（貴学に就学している者）

学部・学科・専攻等名 \_\_\_\_\_

学年 \_\_\_\_\_ 年 学籍番号 \_\_\_\_\_

氏名（自署） \_\_\_\_\_

次の者の授業料免除等を申請するため、下記事項について証明願います。

高専名	高等専門学校
学科・専攻	
学年	
氏名	
申請者との続柄	

#### 記

1. 通学状況  自宅  自宅外 \_\_\_\_\_

2. 設置区分・学校種別

設置区分	<input type="checkbox"/> 国立	学校種別	<input type="checkbox"/> 大学・短期大学	<input type="checkbox"/> 専修学校（専門課程）
	<input type="checkbox"/> 公立		<input type="checkbox"/> 高等専門学校	<input type="checkbox"/> 専修学校（高等課程）
	<input type="checkbox"/> 私立		<input type="checkbox"/> 高等学校	<input type="checkbox"/> 中等教育学校（後期課程）
			<input type="checkbox"/> その他（ _____ ）	

3. 令和 \_\_\_\_\_ 年度の授業料免除状況等（国立学校のみ記入願います）

前期	<input type="checkbox"/> 全額免除	<input type="checkbox"/> 半額免除	<input type="checkbox"/> 不許可	<input type="checkbox"/> 申請無	免除額 _____ 円
後期	<input type="checkbox"/> 全額免除	<input type="checkbox"/> 半額免除	<input type="checkbox"/> 不許可	<input type="checkbox"/> 申請無	免除額 _____ 円

授業料年額 \_\_\_\_\_ 円

上記のとおり証明します。

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

学校名 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

担当者役職・氏名等 \_\_\_\_\_ 印

※証明する方は事務担当者で結構です。

提出日 令和 年 月 日

※提出日現在の状況を記入してください。

## 長期療養者に係る支出（見込）額等申立書

熊本高等専門学校長 殿

学科・専攻等名 \_\_\_\_\_

学年 \_\_\_\_\_ 年 学籍番号等 \_\_\_\_\_

免除申請者氏名（自署） \_\_\_\_\_

保護者（主たる学資負担者）（申請者との続柄 \_\_\_\_\_）

氏名（自署） \_\_\_\_\_

住所及び電話番号

〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

免除申請者と生計を一にする長期療養者に係る支出（見込）額等は下記のとおりです。

### 記

氏名	申請者との続柄	現住所
		〒 _____

### 1 直近6ヶ月間の支出状況等

	①診療費等経常的に支出している金額（自己負担額※）	②損害賠償等によって補てんされる金額	計（①－②）
年 月分			
年 月分			
年 月分			
年 月分			
年 月分			
計			

※医療保険・介護保険等の適用があるもののうち自己負担分を記入して下さい。

※申請前6ヶ月間に経常的に支出している金額を証明できるもの（領収書等）を添付して下さい。

### 2 今後1年間の支出（見込）額 \_\_\_\_\_ 円

※「長期療養者」とは、申請時現在において6ヶ月以上にわたる期間療養中の者又は療養を必要と認められる者です。療養が終わっている者は該当しません。療養の期間・内容については医師の証明書等で確認します。

※「2 今後1年間の支出見込額」には、今後の療養見込期間を考慮し、年間の療養期間に見合った支出金額（千円未満切り捨て）を見込金額として記入してください。年間支出見込金額の計算にあたっては、直近6ヶ月間（療養期間が6ヶ月未満の場合は、全期間）の月額平均を1.2倍したものを年間支出見込金額としてください。

※長期療養者が複数いる場合は、療養者ごとに申立書を作成し、証明書を添付して提出してください。

※裏面参照

※対象費目等

①対象費目（保険適用分に限る）
医師又は歯科医師への診療・治療費 病院、診療所への入院費用
マッサージ師、はり師、きゅう師、柔道整復師等の治療費 治療又は療養のための医薬品費（治療用装具含む）
病院、診療所に通院するための交通費（必要不可欠なものに限る） 看護人に対して支払う費用（賄い費を含む）
介護保険法により「要介護認定・要支援認定」を受けた者がサービスを利用した場合の自己負担額
※高額療養費制度等、健康保険等によって医療給付を受ける金額及び損害賠償等によって補てんされる金額を除く。 ※老人ホームの入所費や光熱費、差額ベッド代、食費は含まない。 ※食事療養費、保険適用外の文書料は含まない。
②必要となる証明書等
・医師等の証明書 ・経常的に支出している金額を証明できるもの（領収書等） ・高額療養費制度等、健康保険等によって医療給付を受ける金額及び損害賠償等によって補てんされる金額がわかるもの

提出日 令和 年 月 日

※提出日現在の状況を記入してください。

### 主たる学資負担者（家計支持者）別居に係る支出（見込）額等申立書

熊本高等専門学校長 殿

学科・専攻等名 \_\_\_\_\_

学年 \_\_\_\_\_ 年 学籍番号 \_\_\_\_\_

免除申請者氏名（自署） \_\_\_\_\_

保護者（主たる学資負担者）（申請者との続柄 \_\_\_\_\_）

氏名（自署） \_\_\_\_\_

住所及び電話番号

〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ ( ) \_\_\_\_\_

主たる学資負担者（家計支持者）の別居に係る今後1年間の支出（見込）額等は下記のとおりです。

#### 記

##### 1 別居（見込）期間等

別居（見込）期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日
勤務先名等	

##### 2 直近3ヶ月間の支出状況等

年 月分	住居費	光熱費等			計
		電気	ガス	水道	
年 月分					
年 月分					
年 月分					
計					

※領収書の写等，主たる学資負担者（家計支持者）が支出した金額のわかるものを添付すること

##### 3 今後1年間の支出（見込）額 \_\_\_\_\_ 円

※「別居」とは，申請時現在において，現に別居中であることをいいます。

※今後の別居見込期間を考慮し，年間の別居期間に見合った支出金額（千円未満切り捨て）を見込金額として記入してください。年間支出見込金額の計算にあたっては，直近3ヶ月間（別居期間が3ヶ月未満の場合は，全期間）の月額平均を1.2倍したものを年間支出（見込）金額としてください。

※住居費においては，会社等が住居費を直接支払っている部分については記入しないでください。